

参考資料

京都府の将来患者推計

将来患者推計

厚労省や「日本の地域別将来推計人口と患者調査を用いた日本における患者数の推計」(厚労科研)の方法に準拠

推計式: $I_{jk} = A_{ijk} * B_{ijk}$

A: 都道府県別推計人口(今回は市町村推計人口)

B: 都道府県別受療率(人口10万人対)

J=年齢階級、k=医療圏

推計人口の5歳刻みの年齢階級区分を、患者調査の10歳刻み年齢階級区分に合わせた。

市町村人口を積み上げて医療圏ごとに推計

患者推計の妥当性について

- 京都府保健福祉統計第3章疾病(令和4年)

<https://www.pref.kyoto.jp/hofuku-tokei/r4/4toukeinenpou-3.html>

第1表 府内病院の推計入院患者数(患者住所地)×二次医療圏別
によると令和2年10月で京都府総数が24,200人

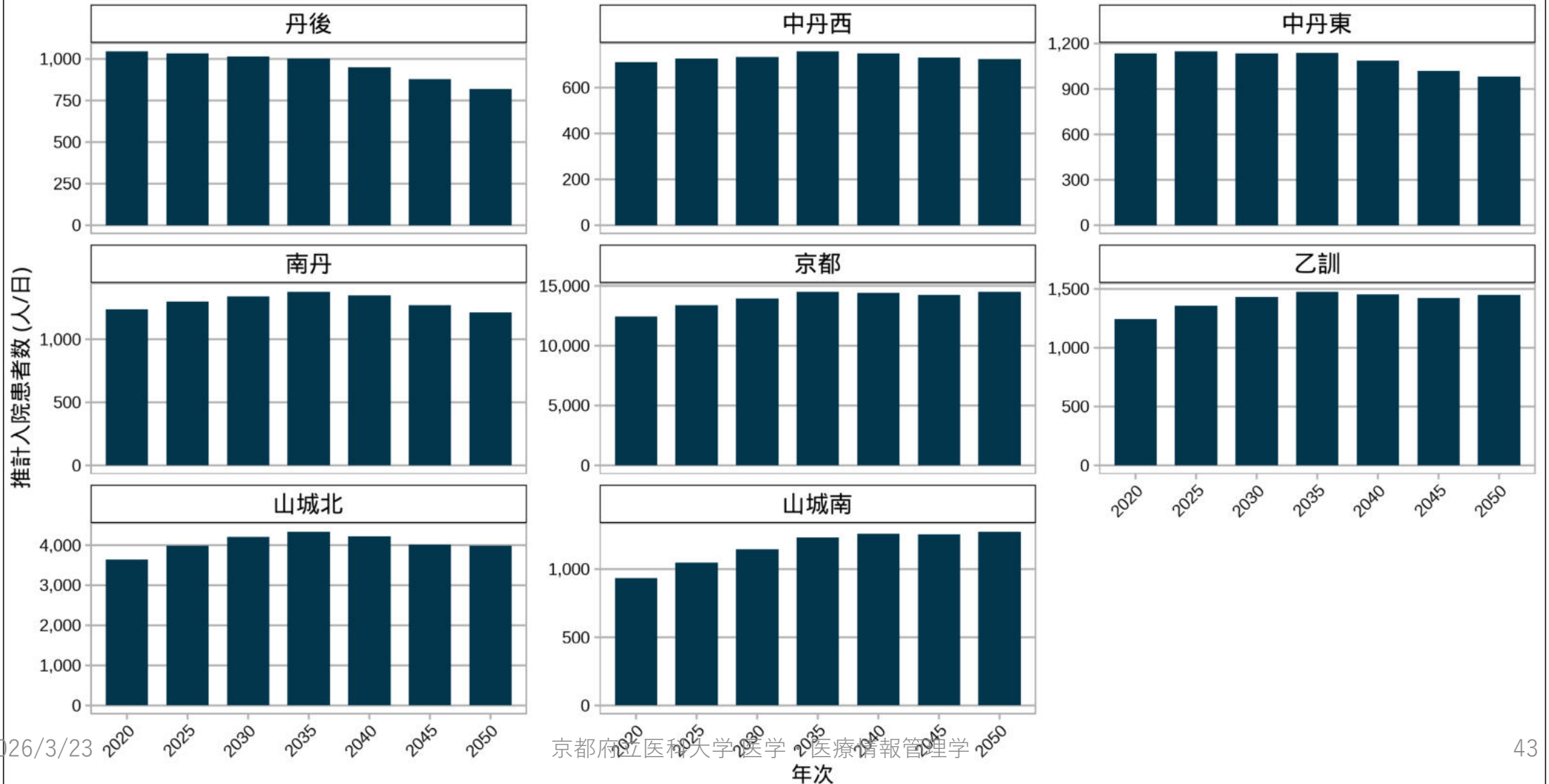
今回の推計で2025年においては推計入院患者23,979人

京都府は府内病院の推計入院患者数で、今回は市町村患者推計から算出しているため厳密には同じではないが概ね妥当と思われる。

京都府将来患者推計：全疾患入院(再掲)

医療圏別 将来入院患者数の推移 (2020年-2050年)

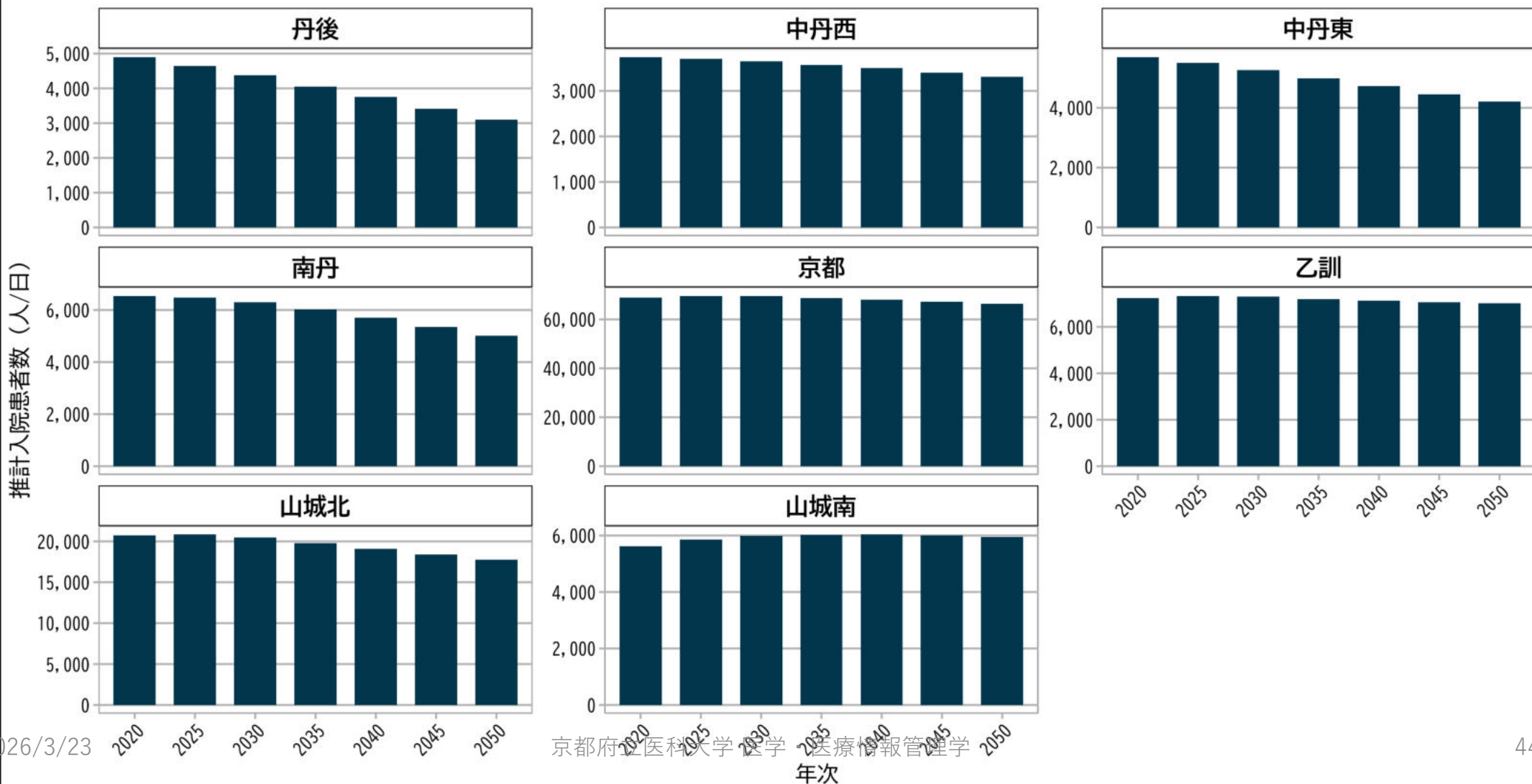
各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：全疾患外来(再掲)

医療圏別 将来外来患者数の推移 (2020年-2050年)

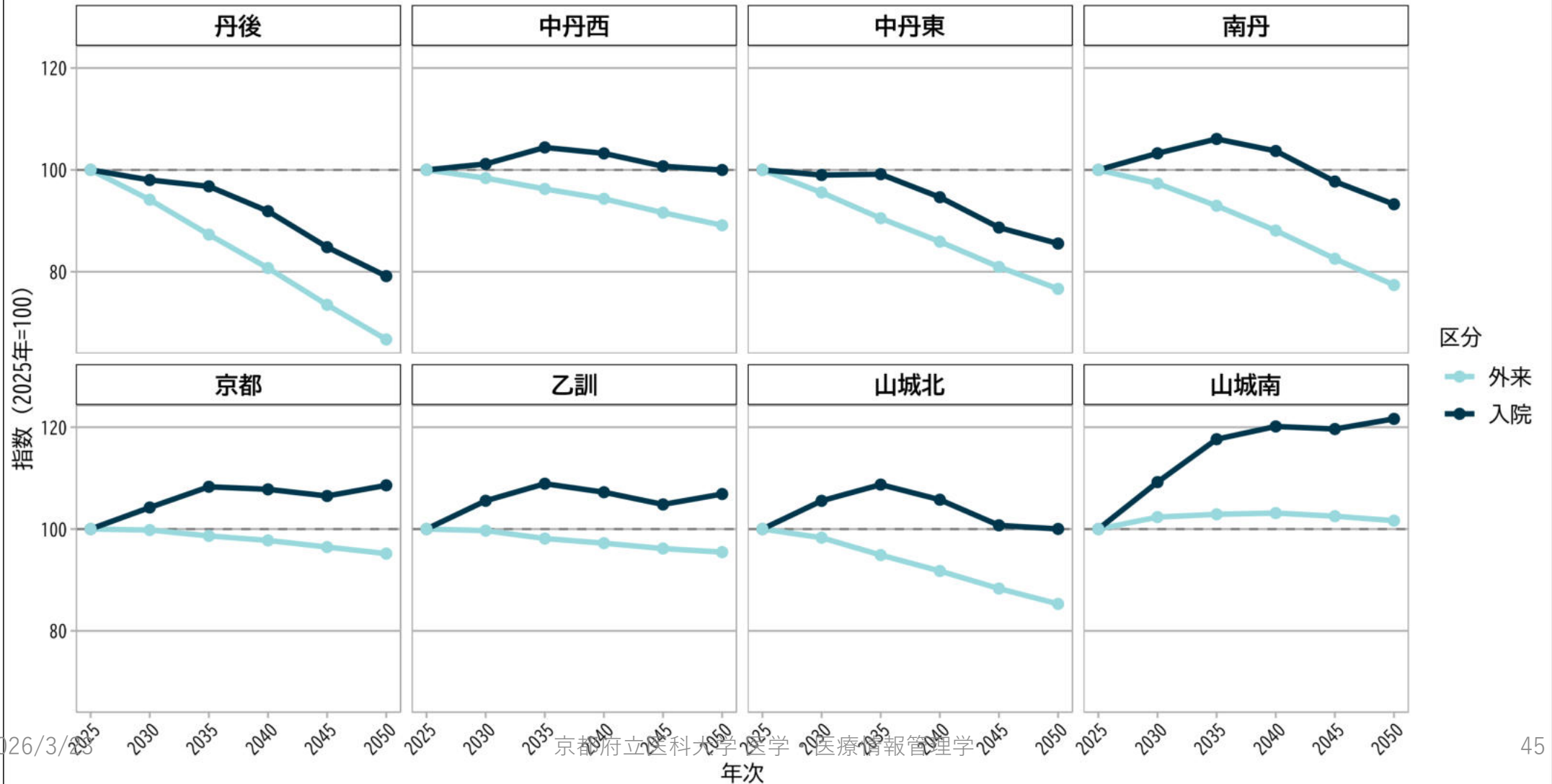
各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：全疾患 変化率(再掲)

医療圏別 患者需要の変化率 (2025年=100)

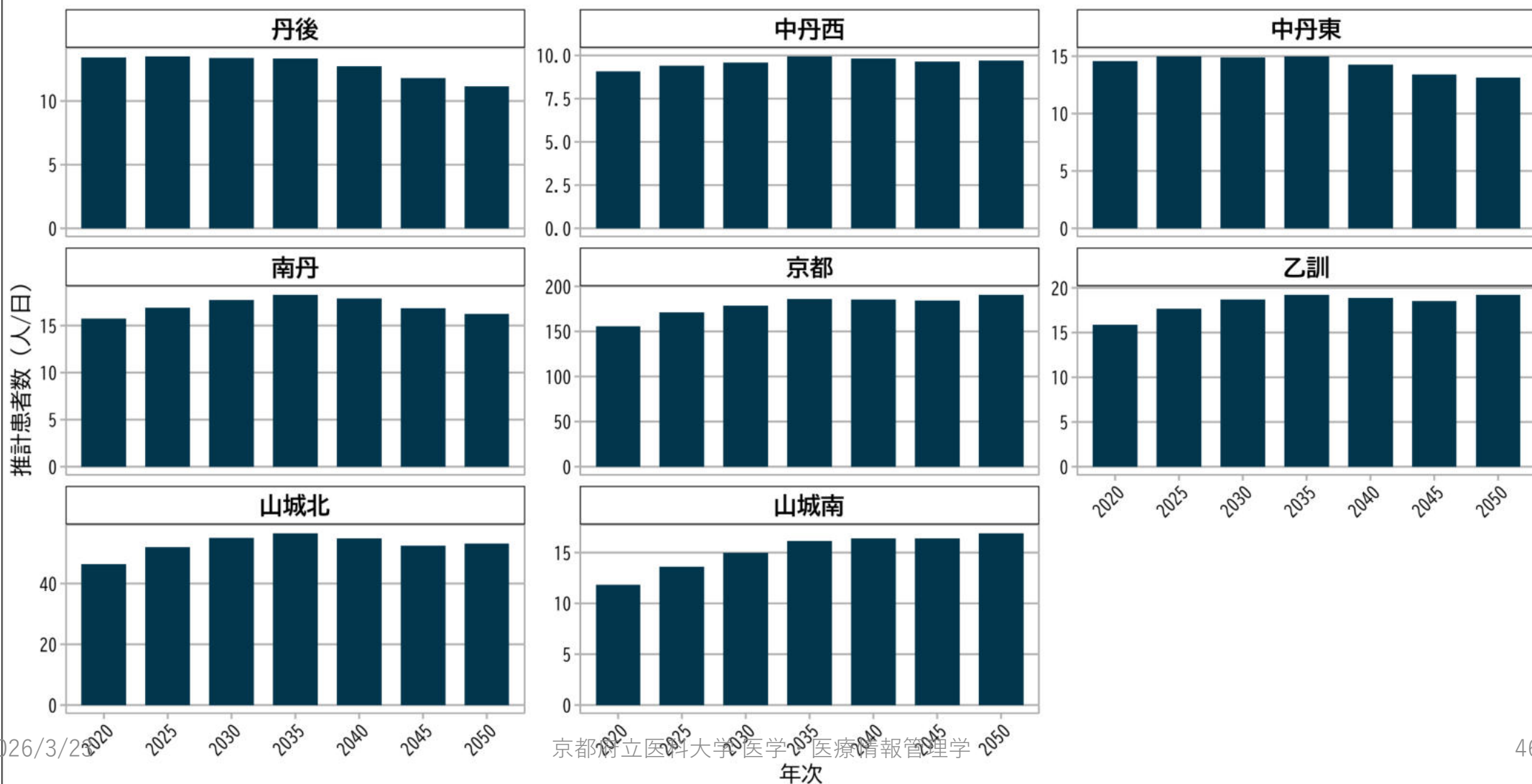
100の点線より上が増加、下が減少を示す



京都府将来患者推計：感染症疾患入院

医療圏別 将来入院患者数の推移（感染症及び寄生虫症の疾患）

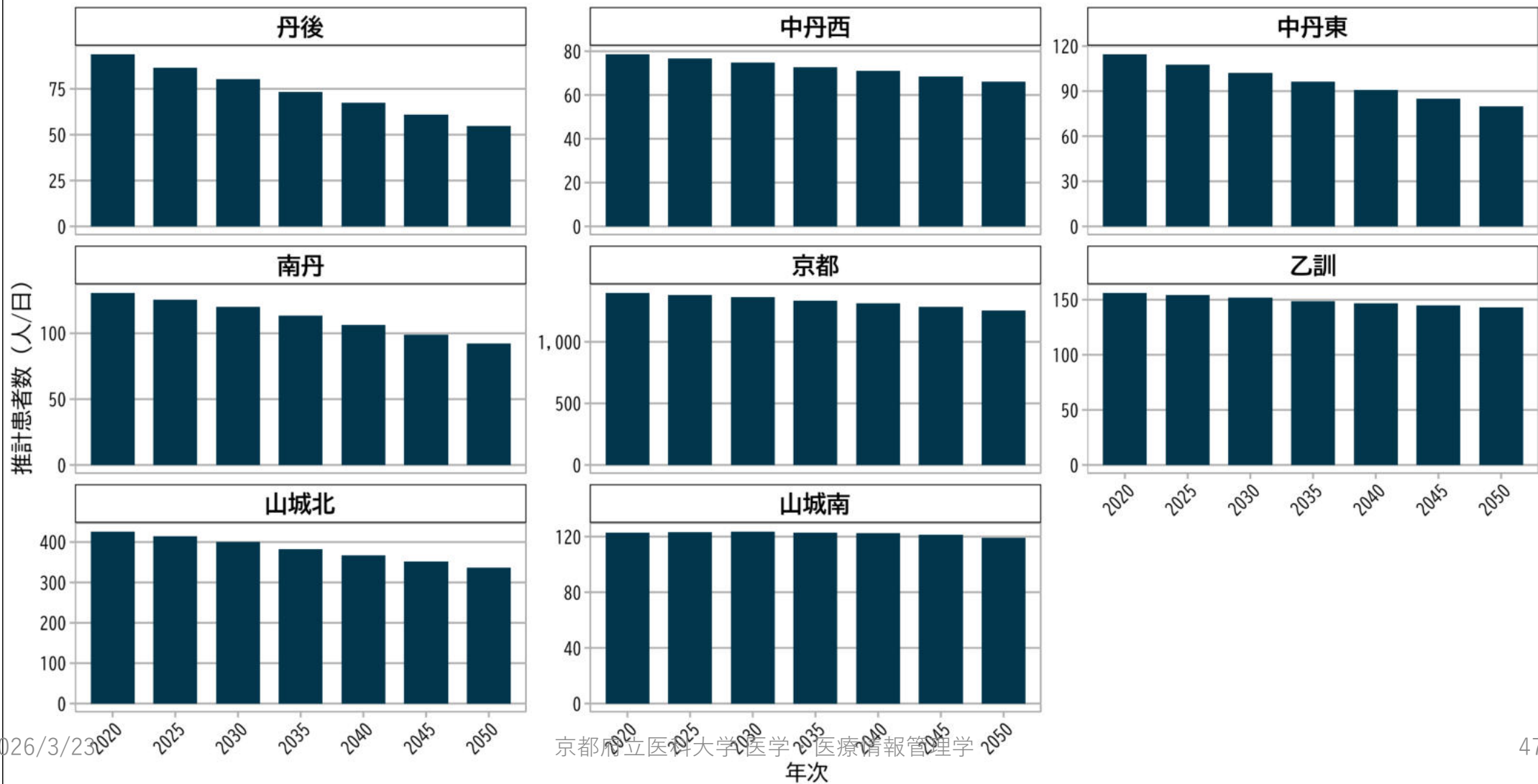
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：感染症疾患外来

医療圏別 将来外来患者数の推移（感染症及び寄生虫症の疾患）

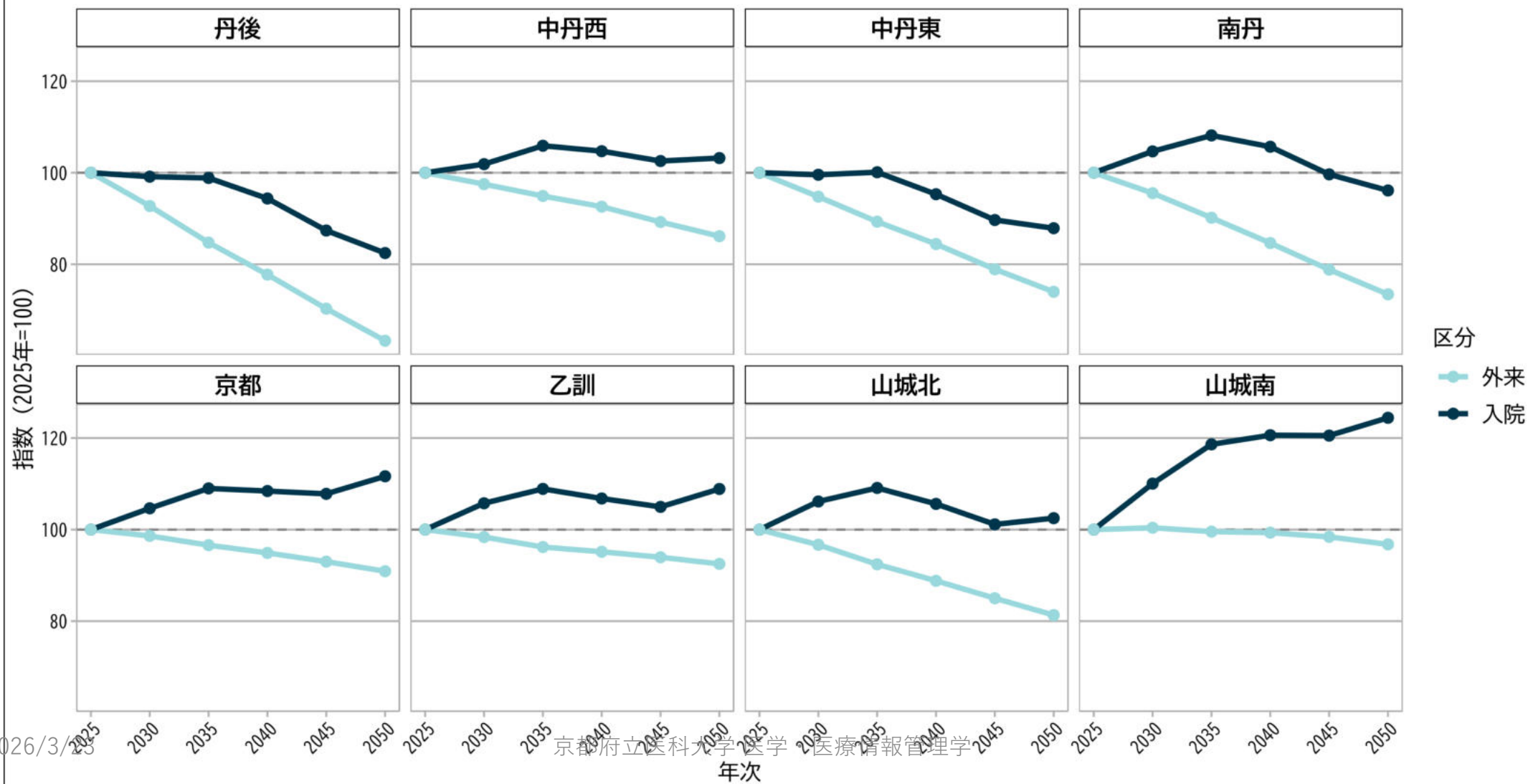
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：感染症疾患 変化率

医療圏別：感染症及び寄生虫症の患者需要変化率（2025年=100）

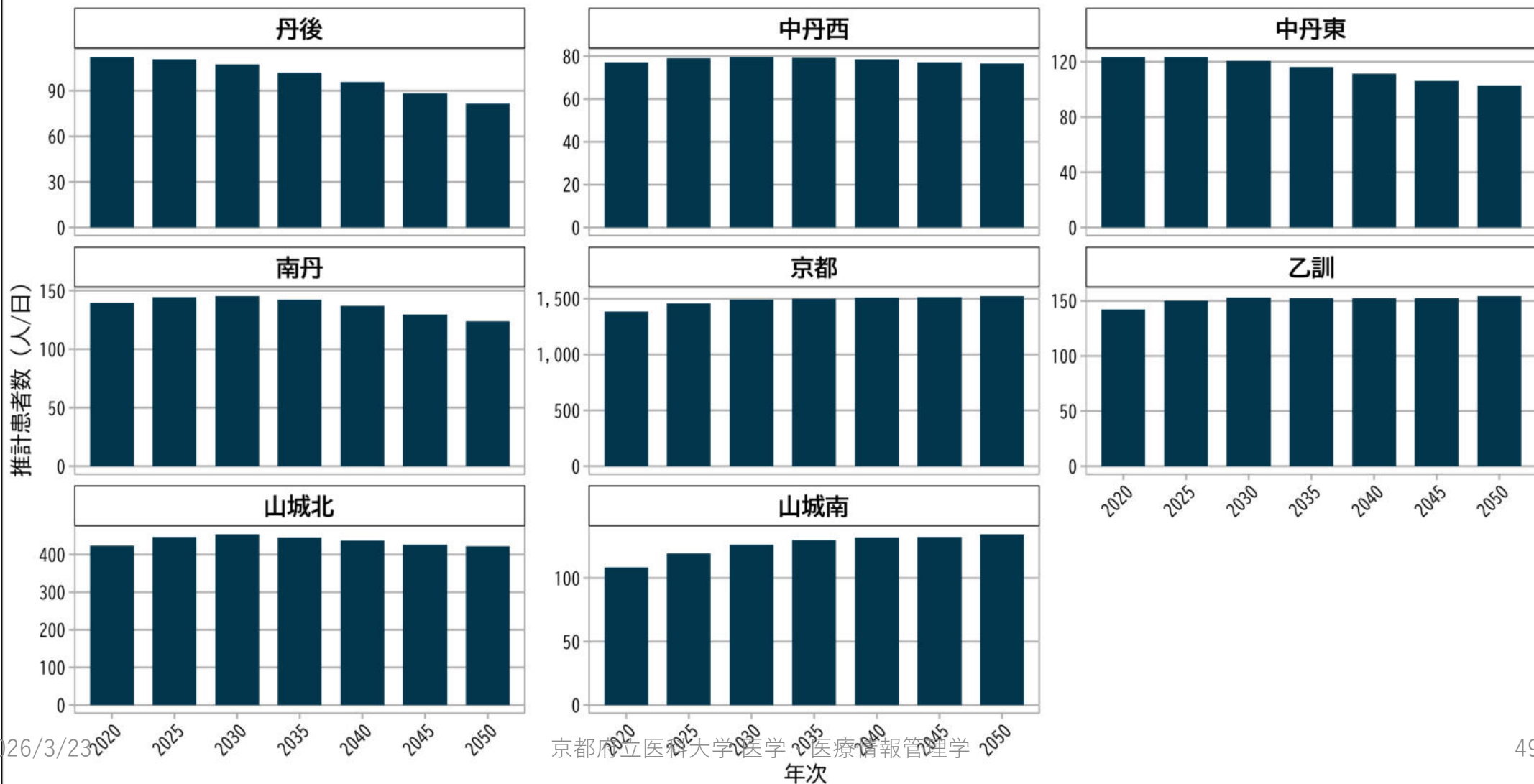
100の点線より上が増加、下が減少を示す



京都府将来患者推計：新生物＜腫瘍＞入院

医療圏別 将来入院患者数の推移（新生物＜腫瘍＞の疾患）

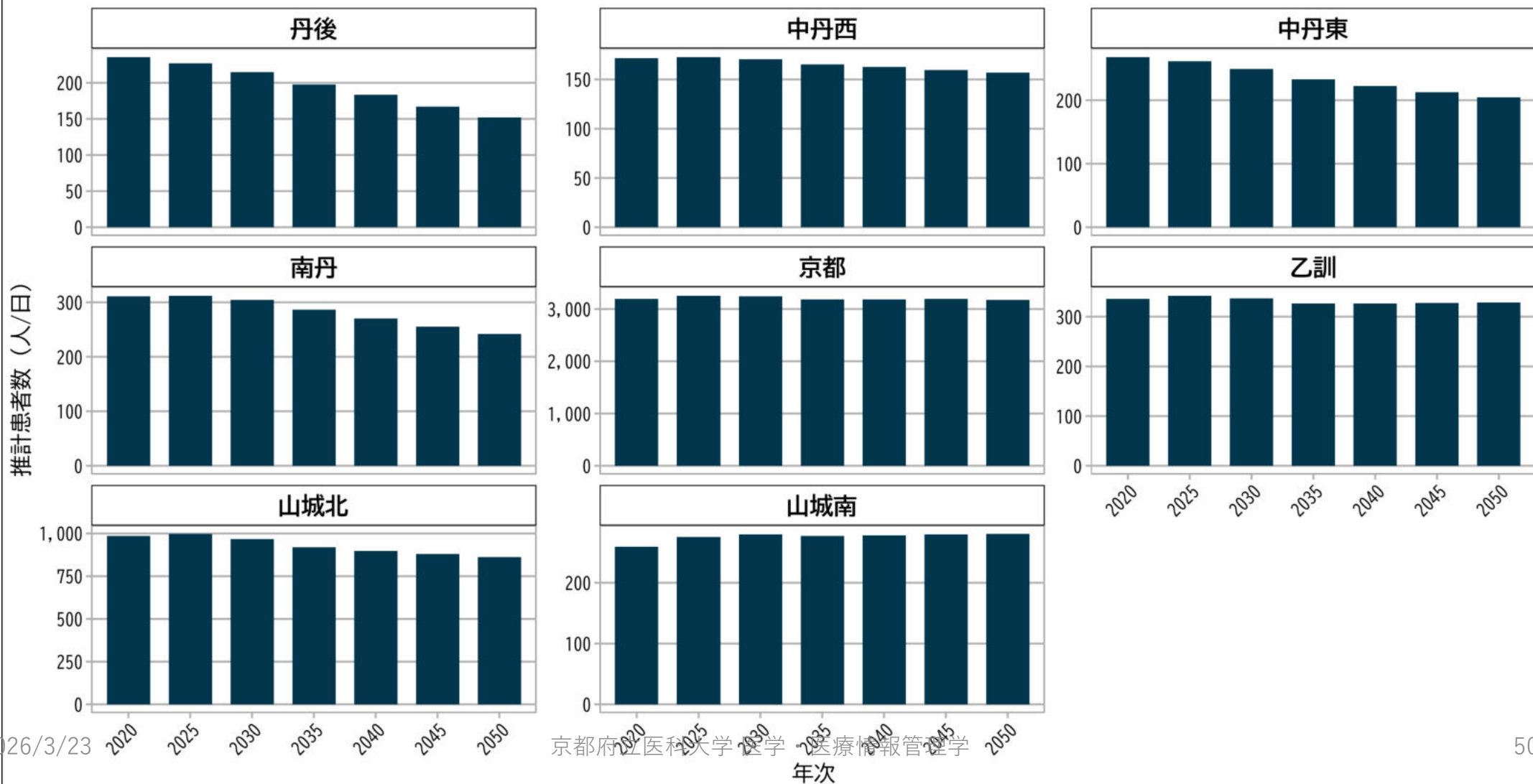
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：新生物＜腫瘍＞外来

医療圏別 将来外来患者数の推移（新生物＜腫瘍＞の疾患）

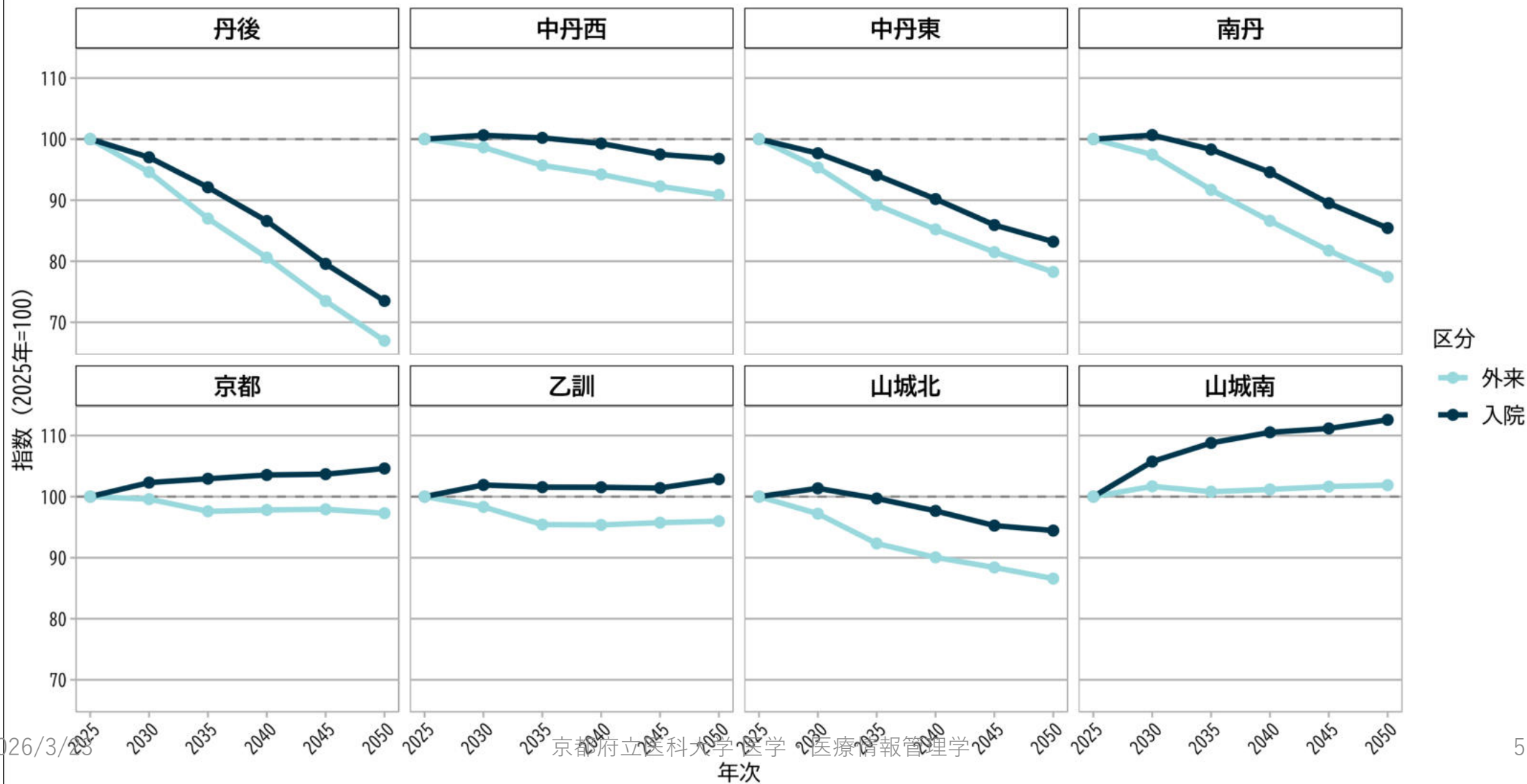
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：新生物＜腫瘍＞変化率

医療圏別新生物＜腫瘍＞疾患の患者需要変化率（2025年=100）

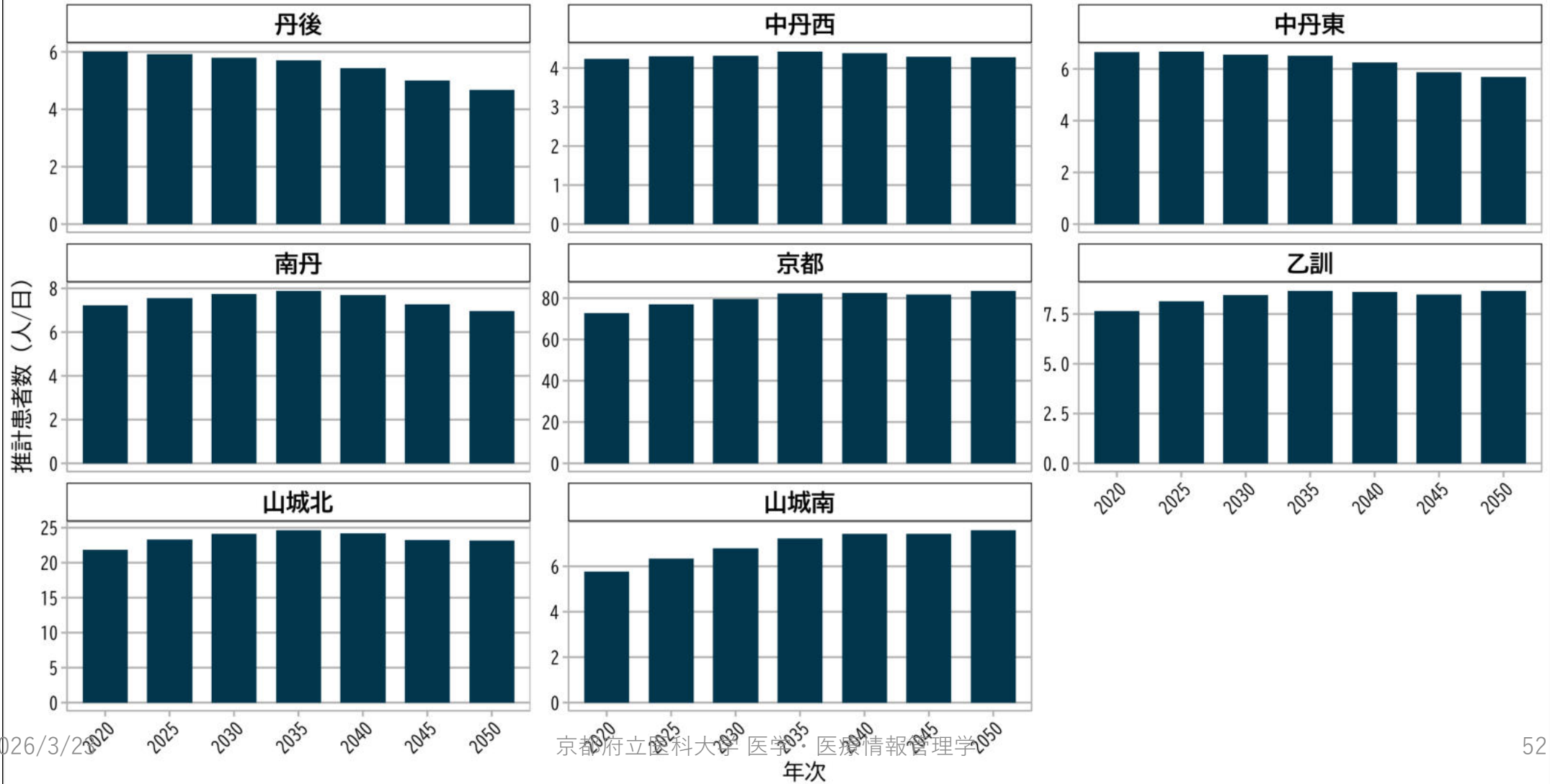
100の点線より上が増加、下が減少を示す



京都府将来患者推計：血液疾患入院

医療圏別 将来入院患者数の推移（血液及び造血器の疾患）

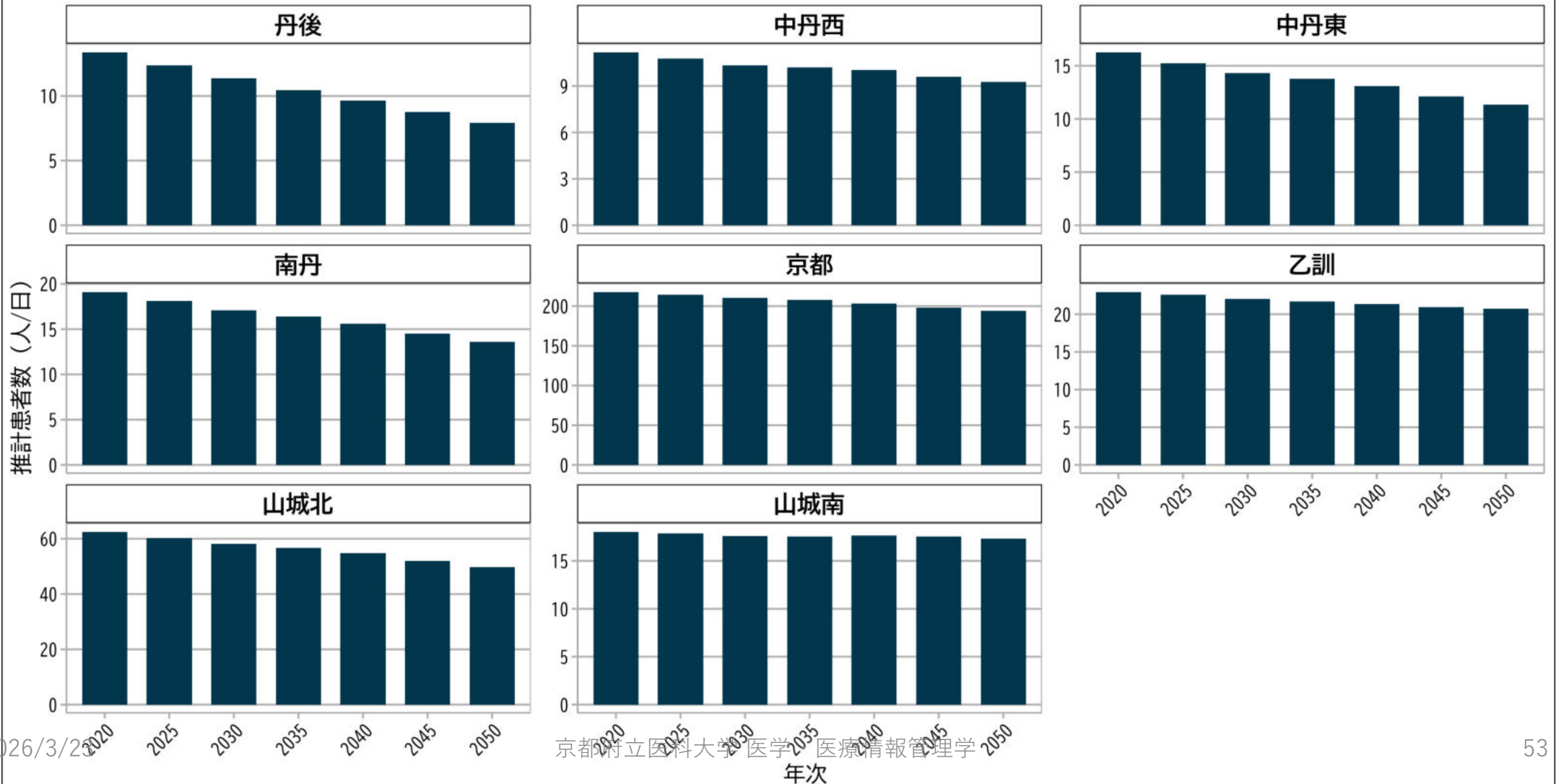
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：血液系疾患外来

医療圏別 将来外来患者数の推移（血液及び造血器の疾患）

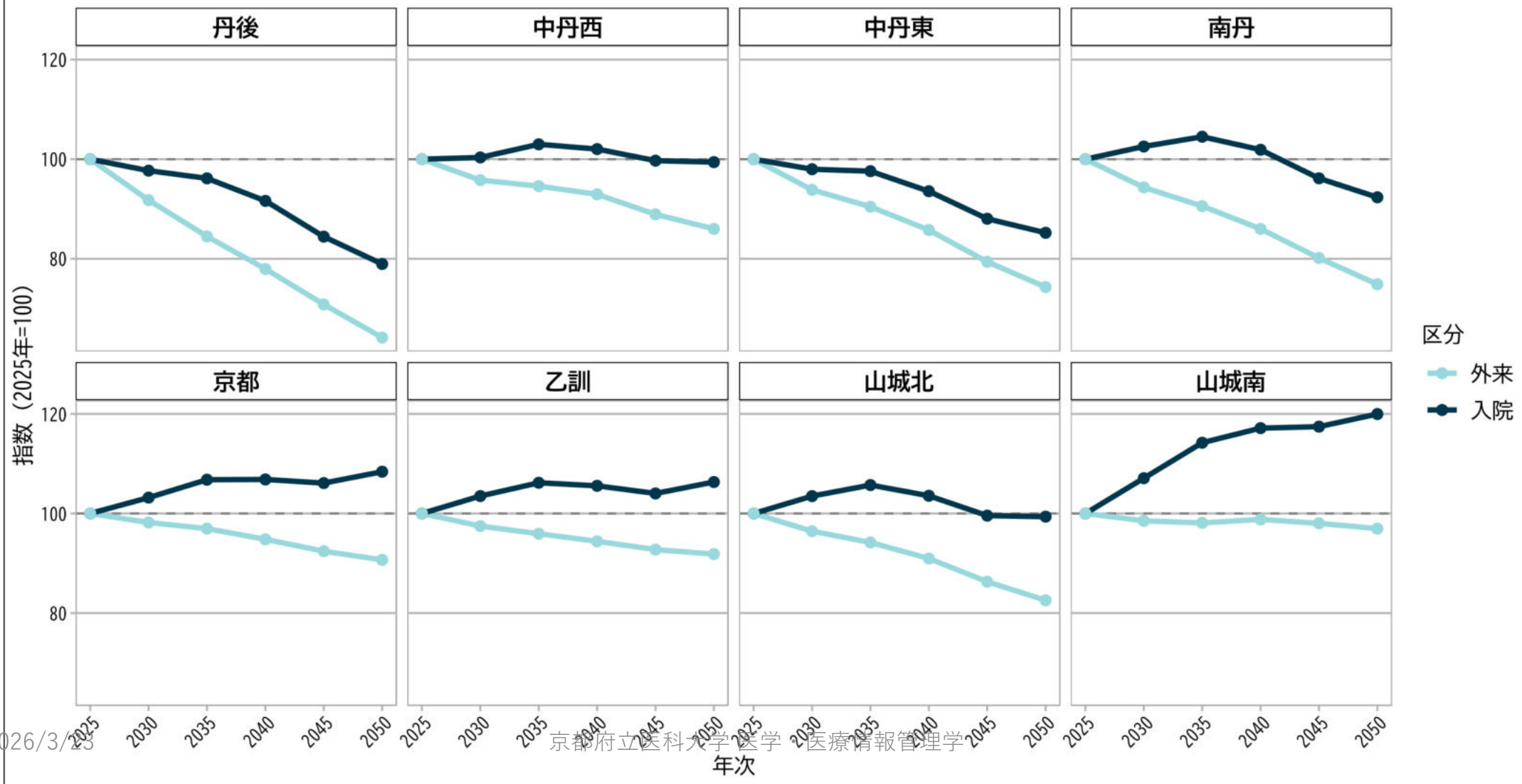
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：血液系疾患 変化率

医療圏別：血液及び造血器疾患の患者需要変化率（2025年=100）

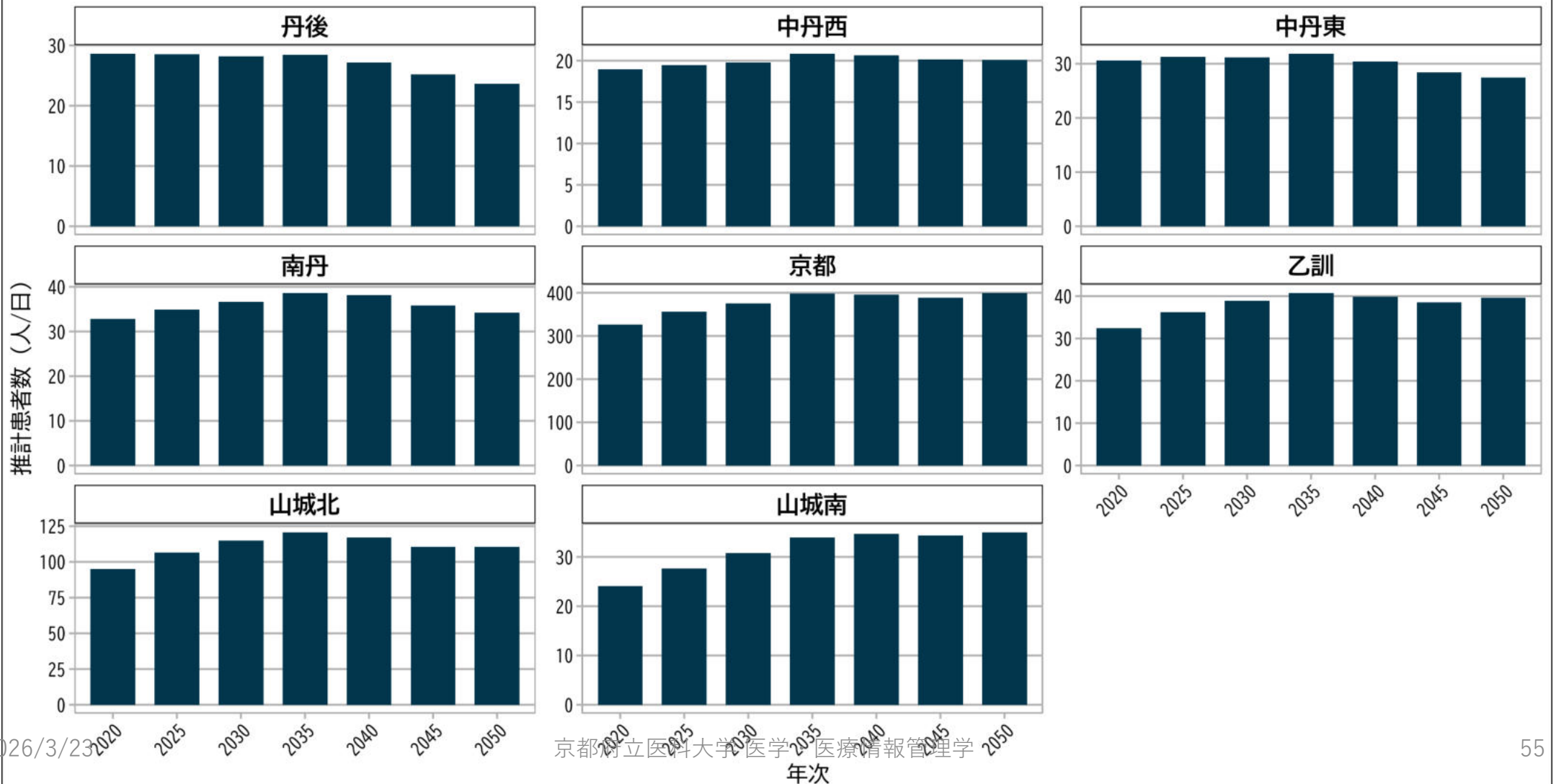
100の点線より上が増加、下が減少を示す



京都府将来患者推計：内分泌・代謝系疾患入院

医療圏別 将来入院患者数の推移（内分泌栄養及び代謝疾患）

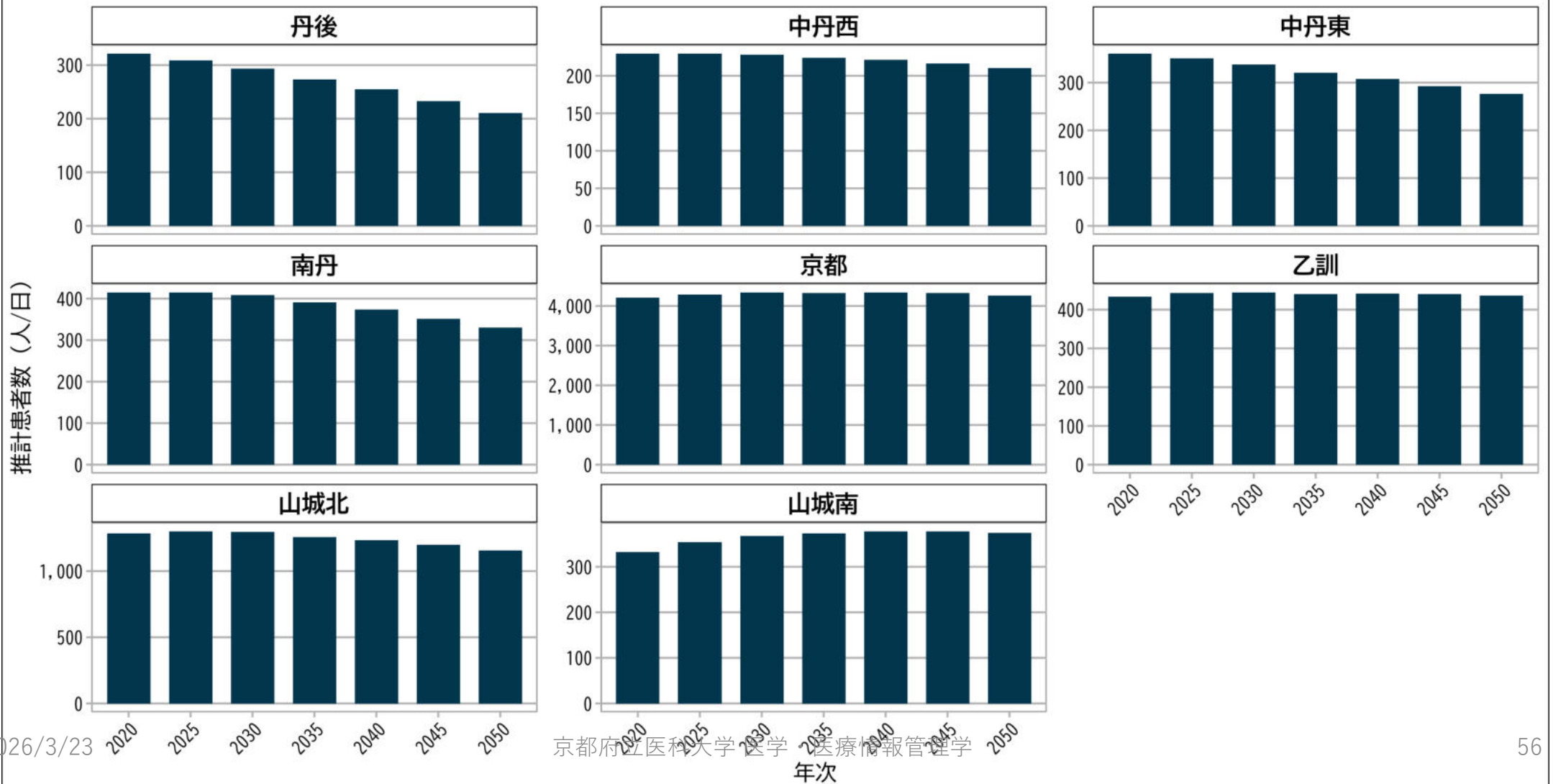
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：内分泌・代謝系疾患外来

医療圏別 将来外来患者数の推移（内分泌栄養及び代謝疾患）

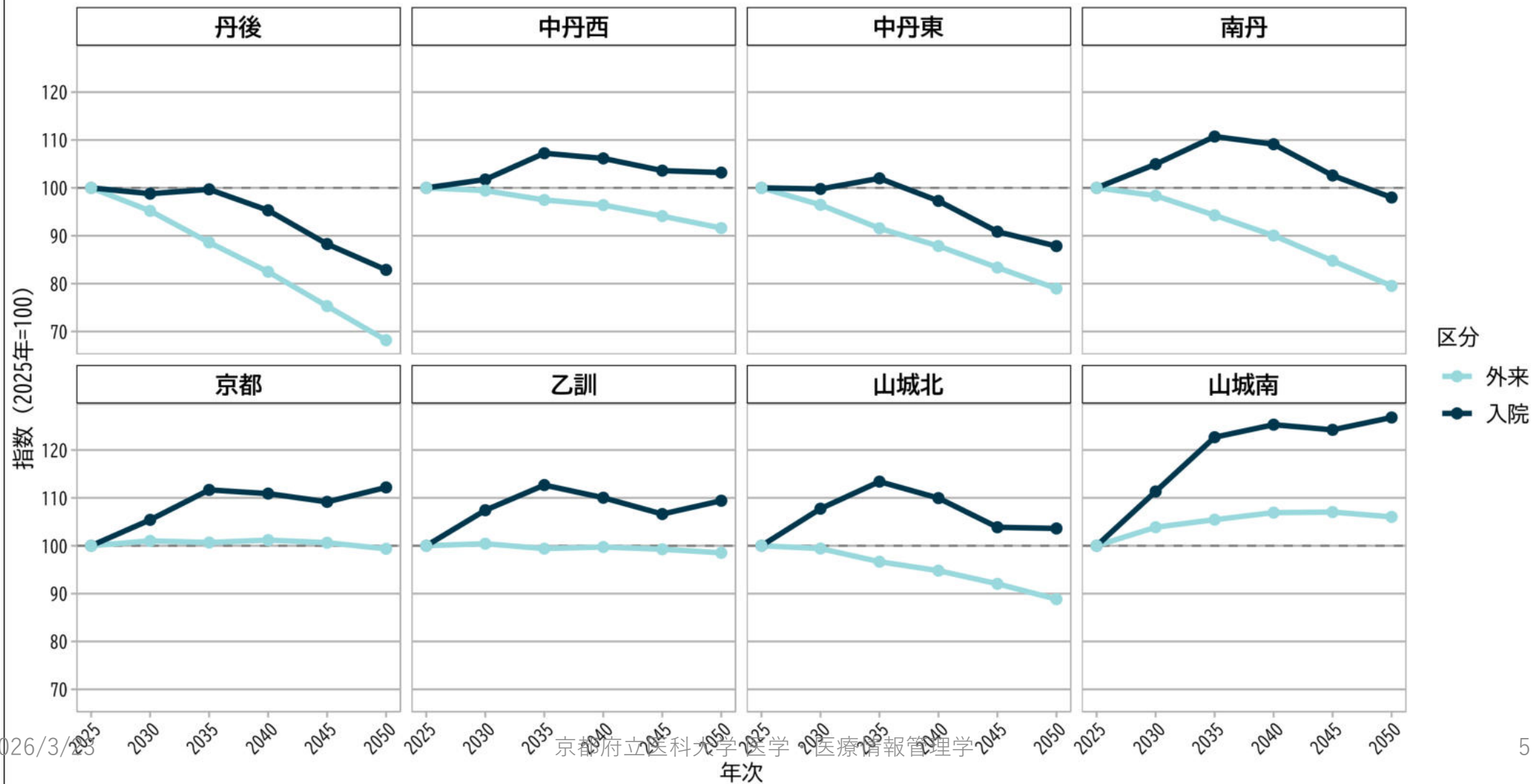
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：内分泌・代謝系疾患変化率

医療圏別：内分泌及び代謝疾患の患者需要変化率（2025年=100）

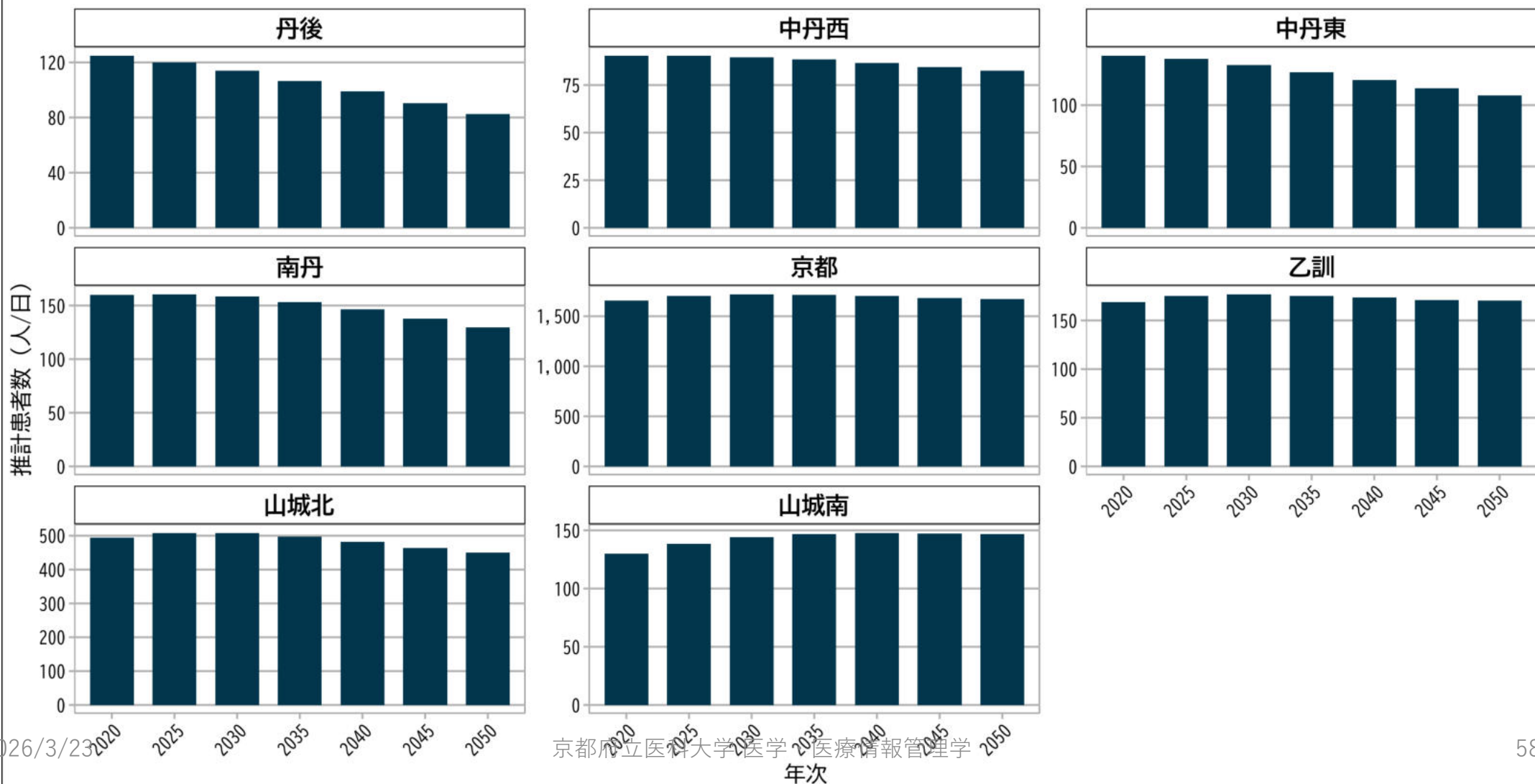
100の点線より上が増加、下が減少を示す



京都府将来患者推計：精神系疾患入院

医療圏別 将来入院患者数の推移（精神及び行動の障害）

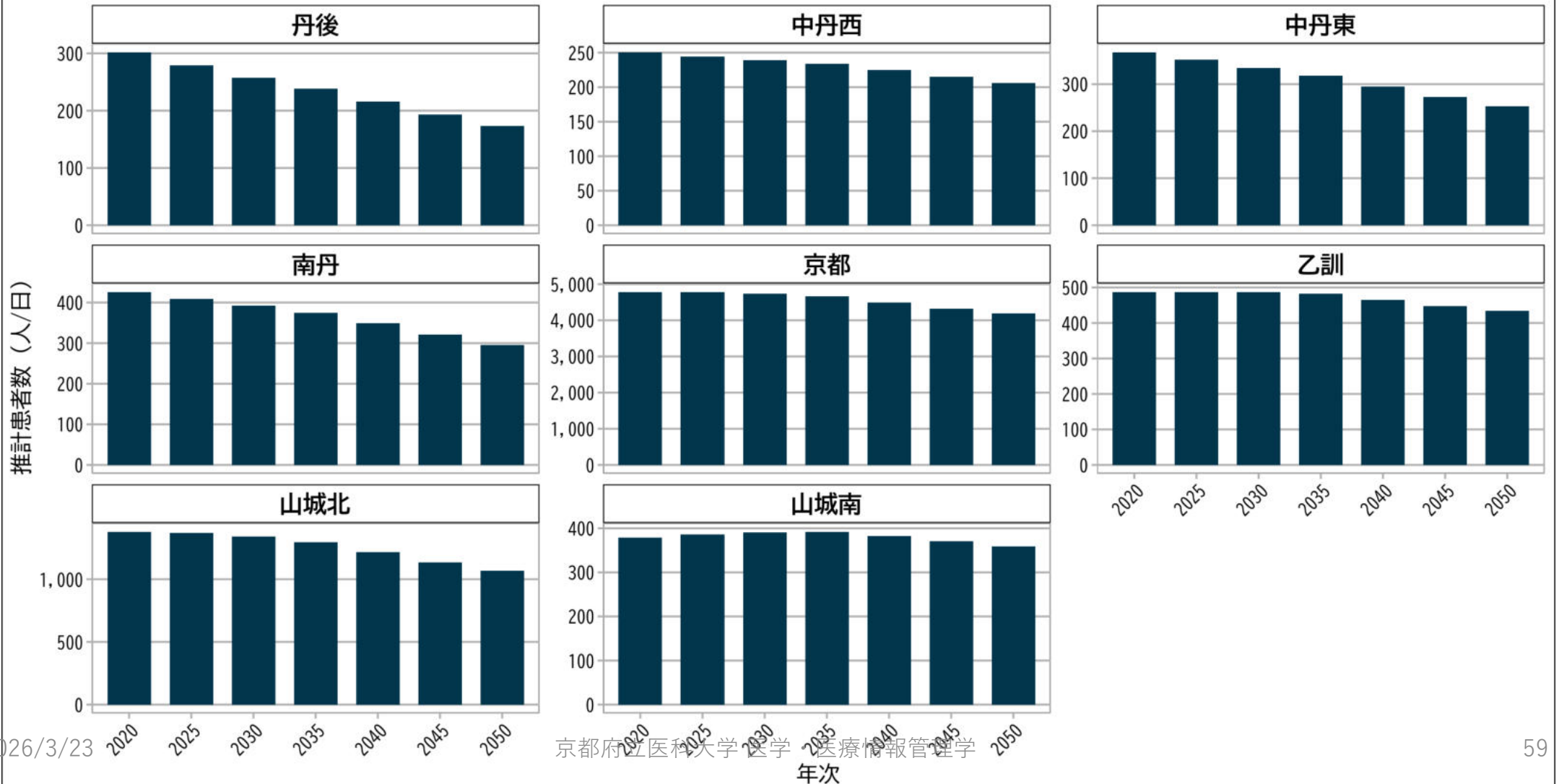
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：精神系疾患外来

医療圏別 将来外来患者数の推移（精神及び行動の障害）

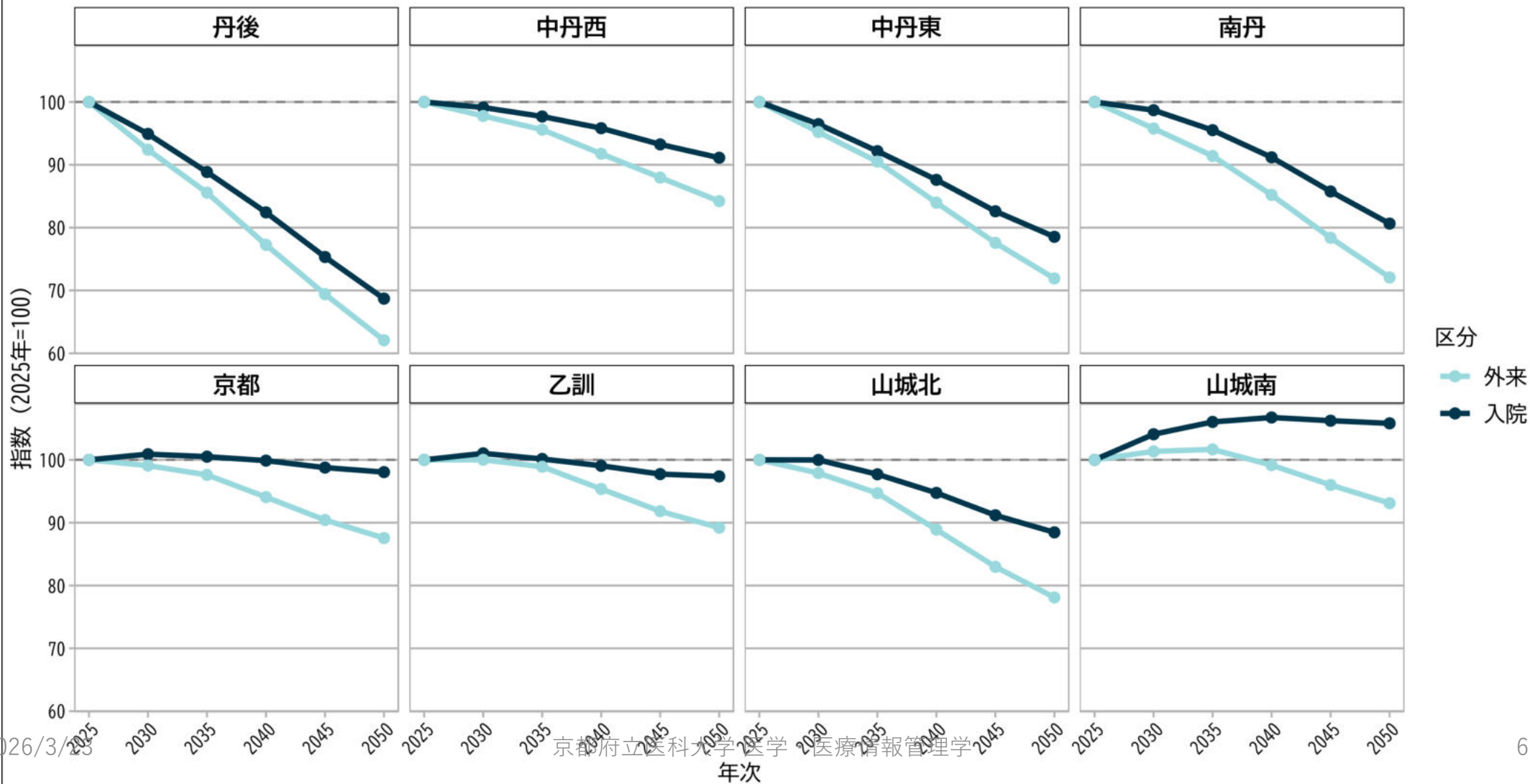
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：精神系疾患 変化率

医療圏別：精神及び行動の障害の患者需要変化率（2025年=100）

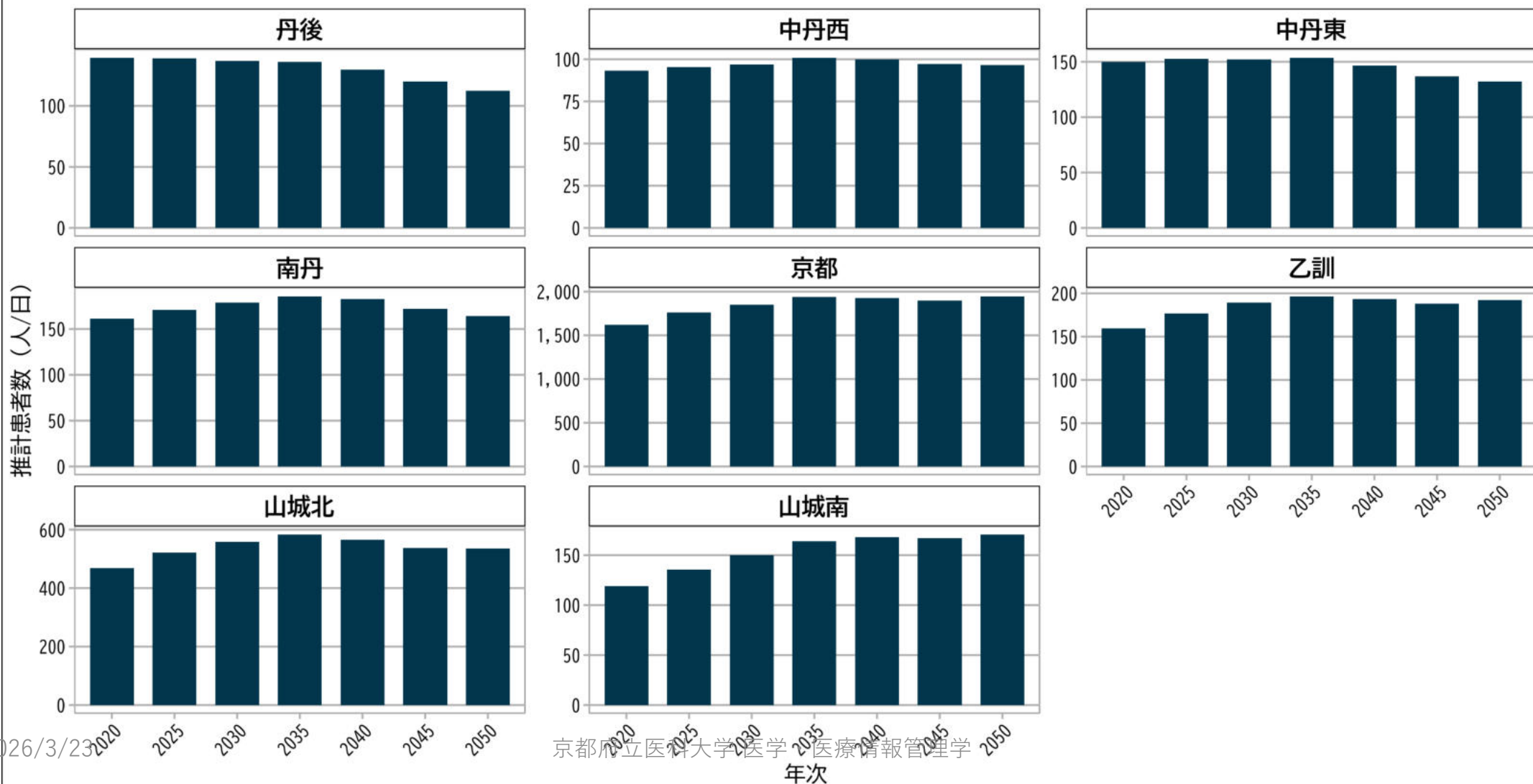
100の点線より上が増加、下が減少を示す



京都府将来患者推計：神経系疾患入院

医療圏別 将来入院患者数の推移（神経系の疾患）

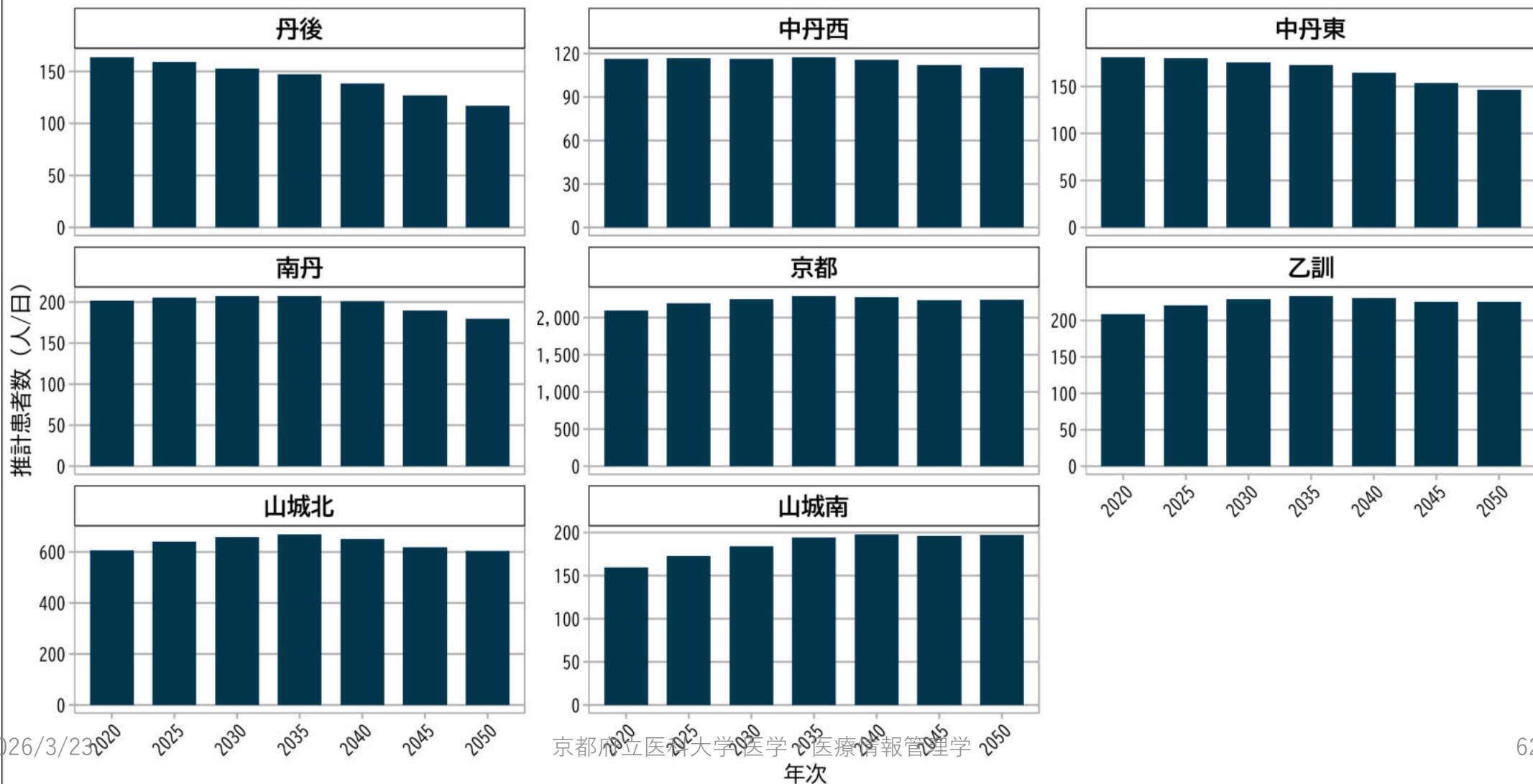
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：神経系疾患外来

医療圏別 将来外来患者数の推移（神経系の疾患）

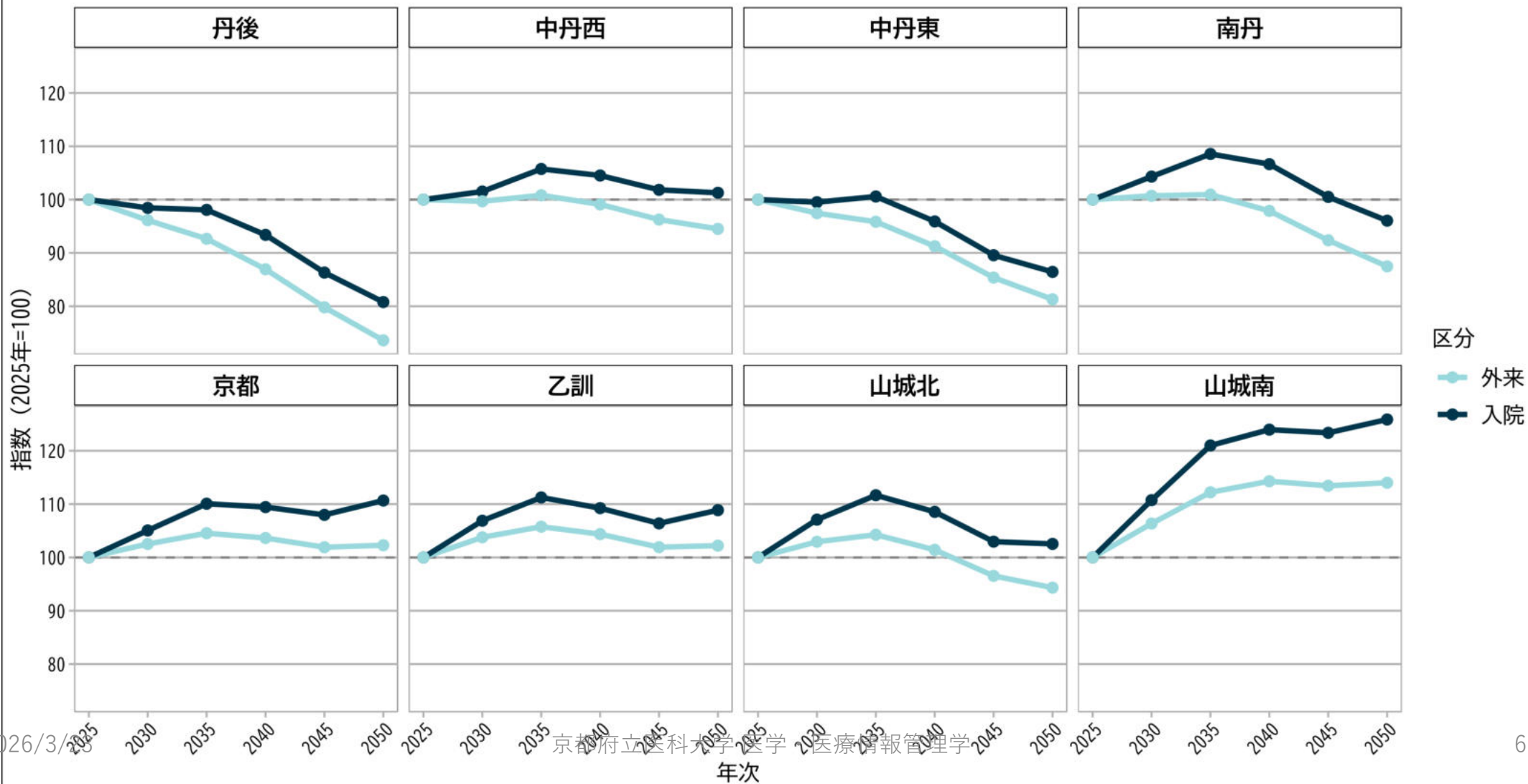
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：神経系疾患 変化率

医療圏別・神経系疾患の患者需要変化率（2025年=100）

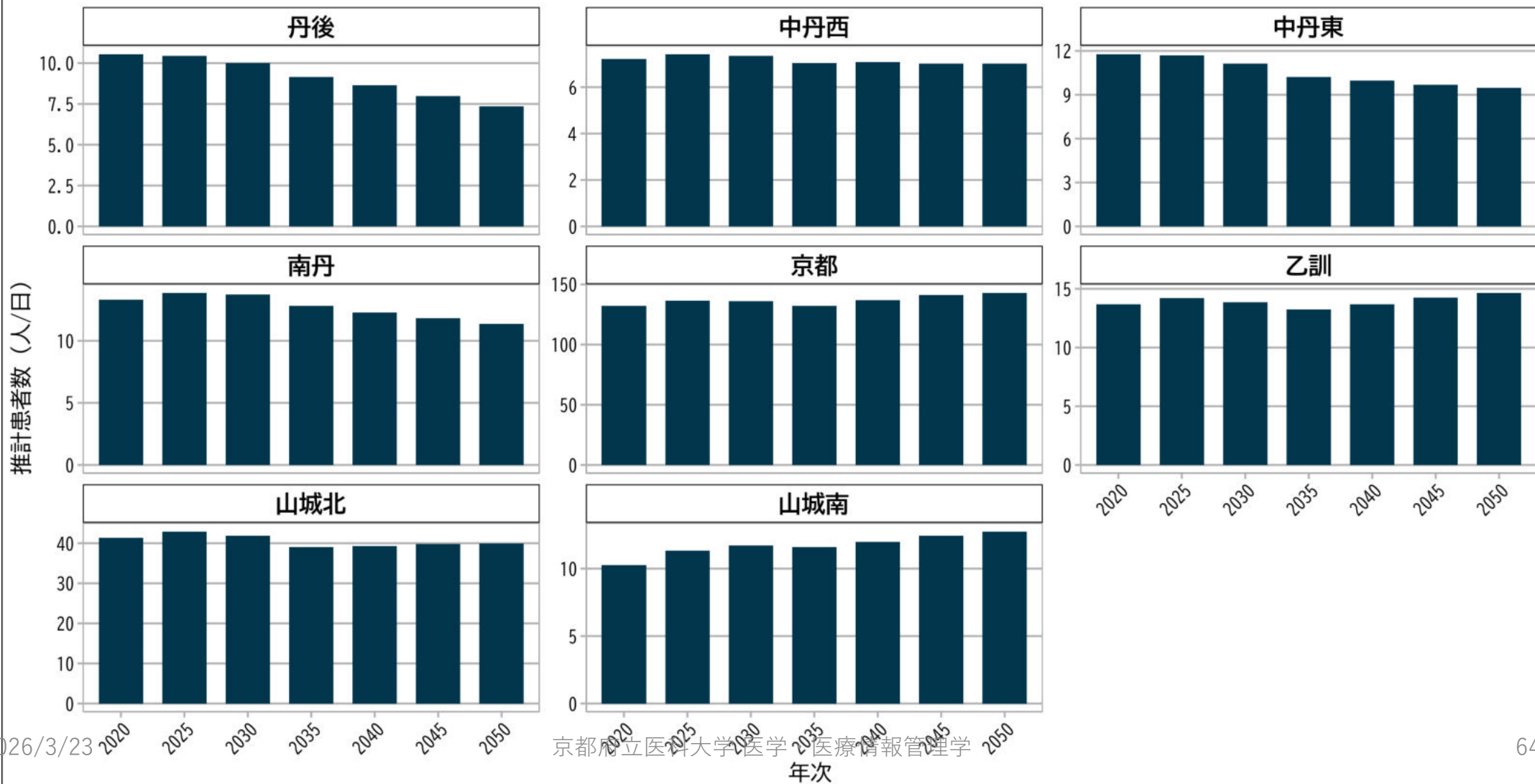
100の点線より上が増加、下が減少を示す



京都府将来患者推計：眼科系疾患入院

医療圏別 将来入院患者数の推移（眼及び付属器の疾患）

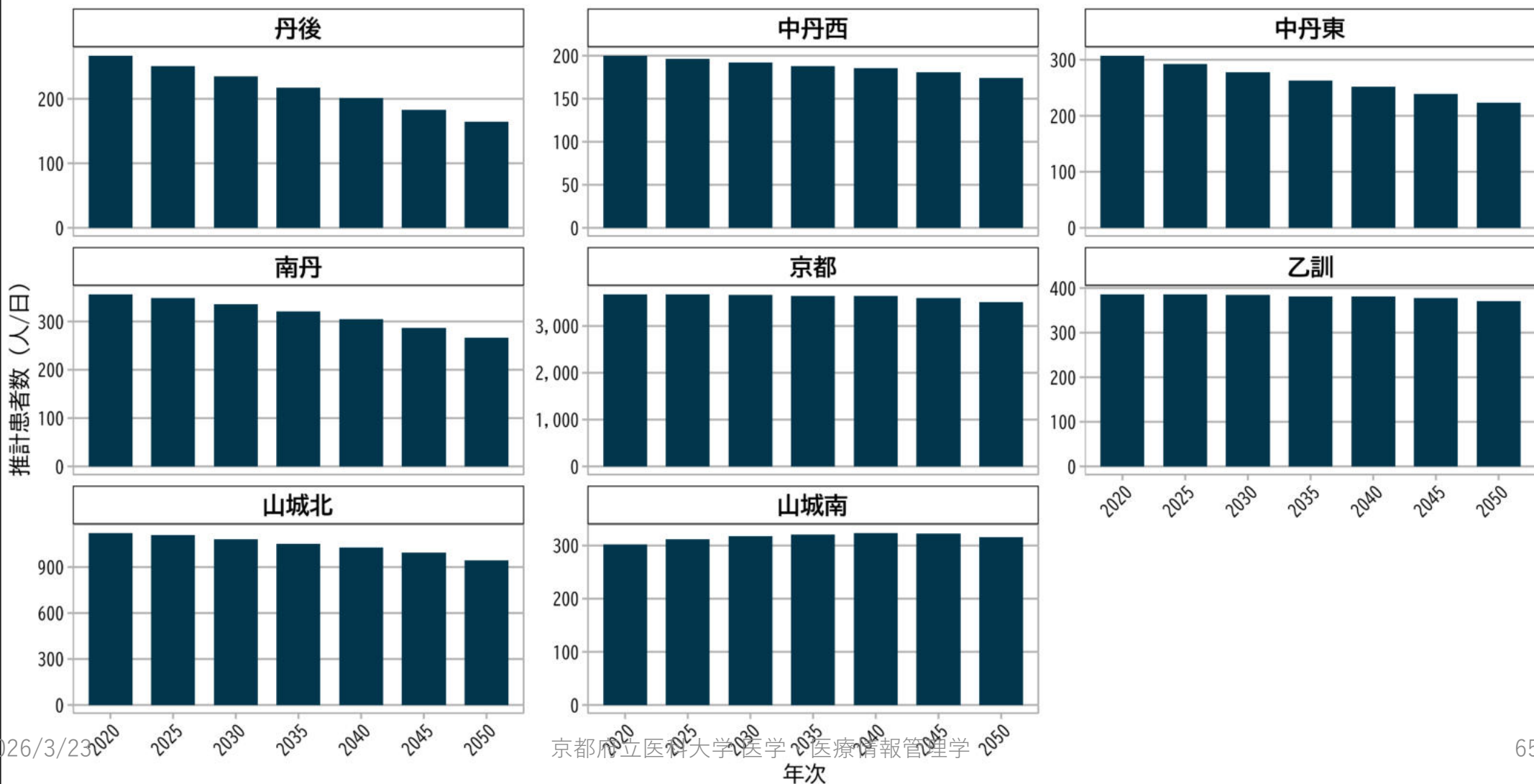
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：眼科系疾患外来

医療圏別 将来入院患者数の推移（眼及び付属器の疾患）

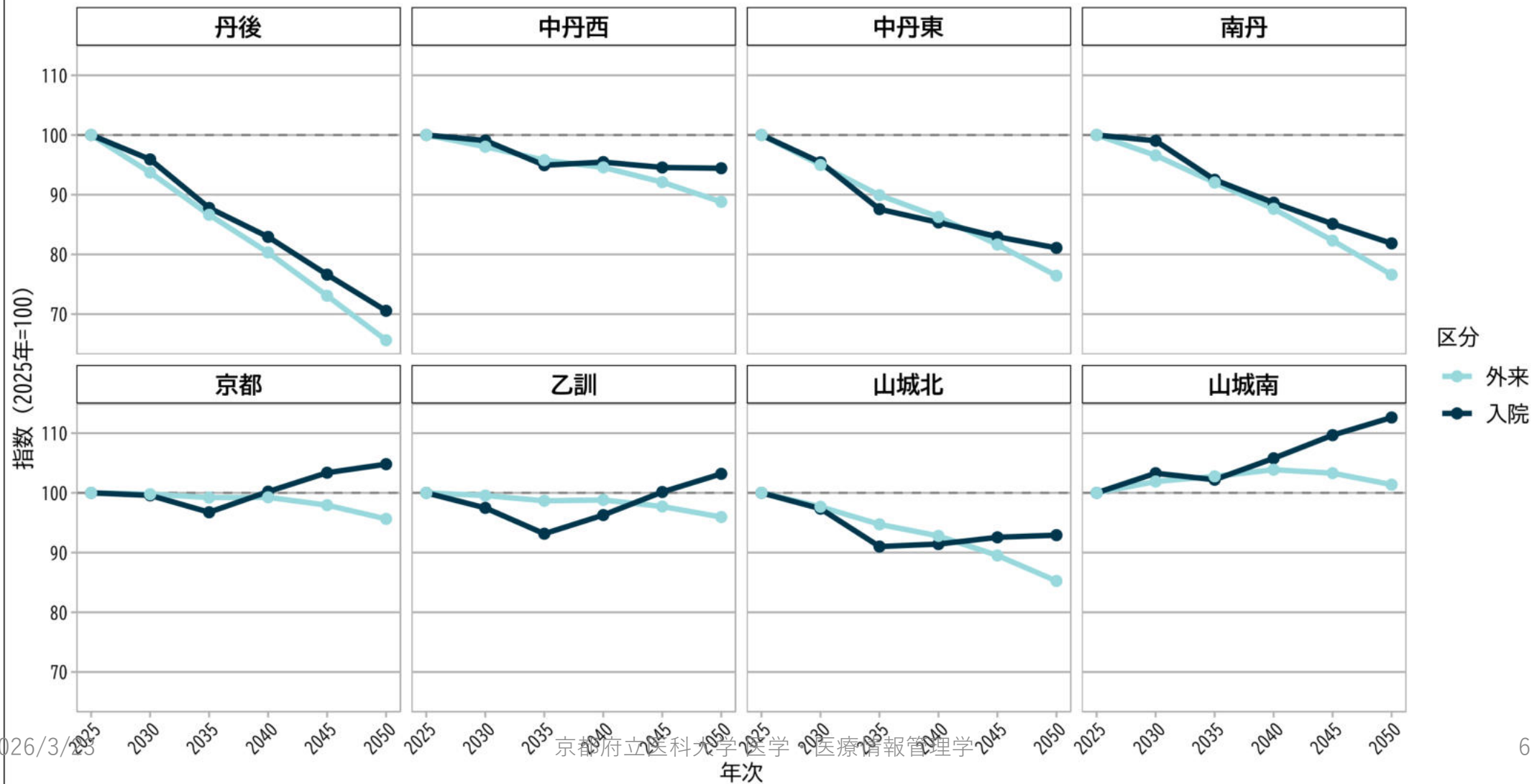
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：眼科系疾患 変化率

医療圏別：眼及び付属器の疾患の患者需要変化率（2025年=100）

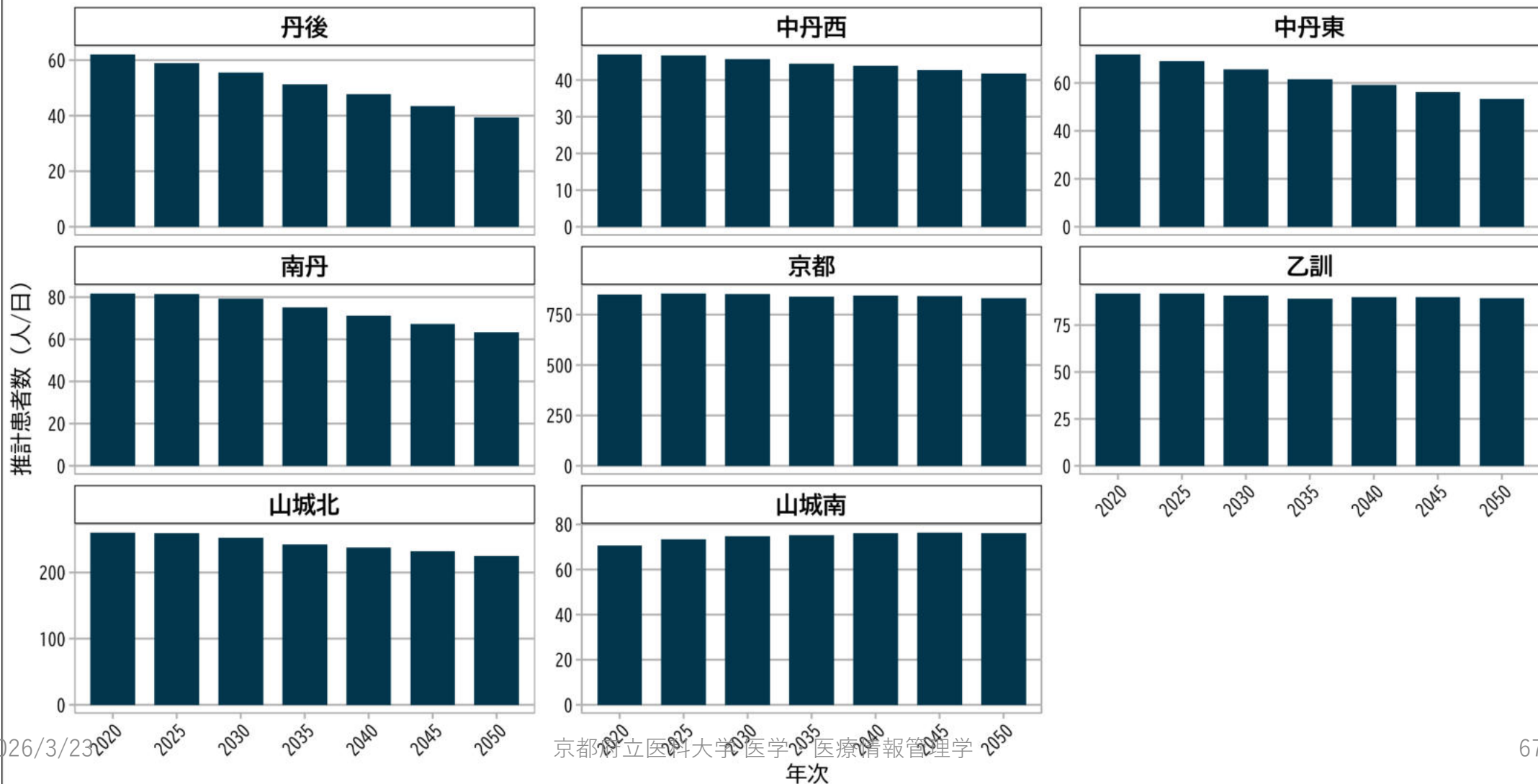
100の点線より上が増加、下が減少を示す



京都府将来患者推計：耳鼻科系疾患入院

医療圏別 将来外来患者数の推移（耳及び乳様突起の疾患）

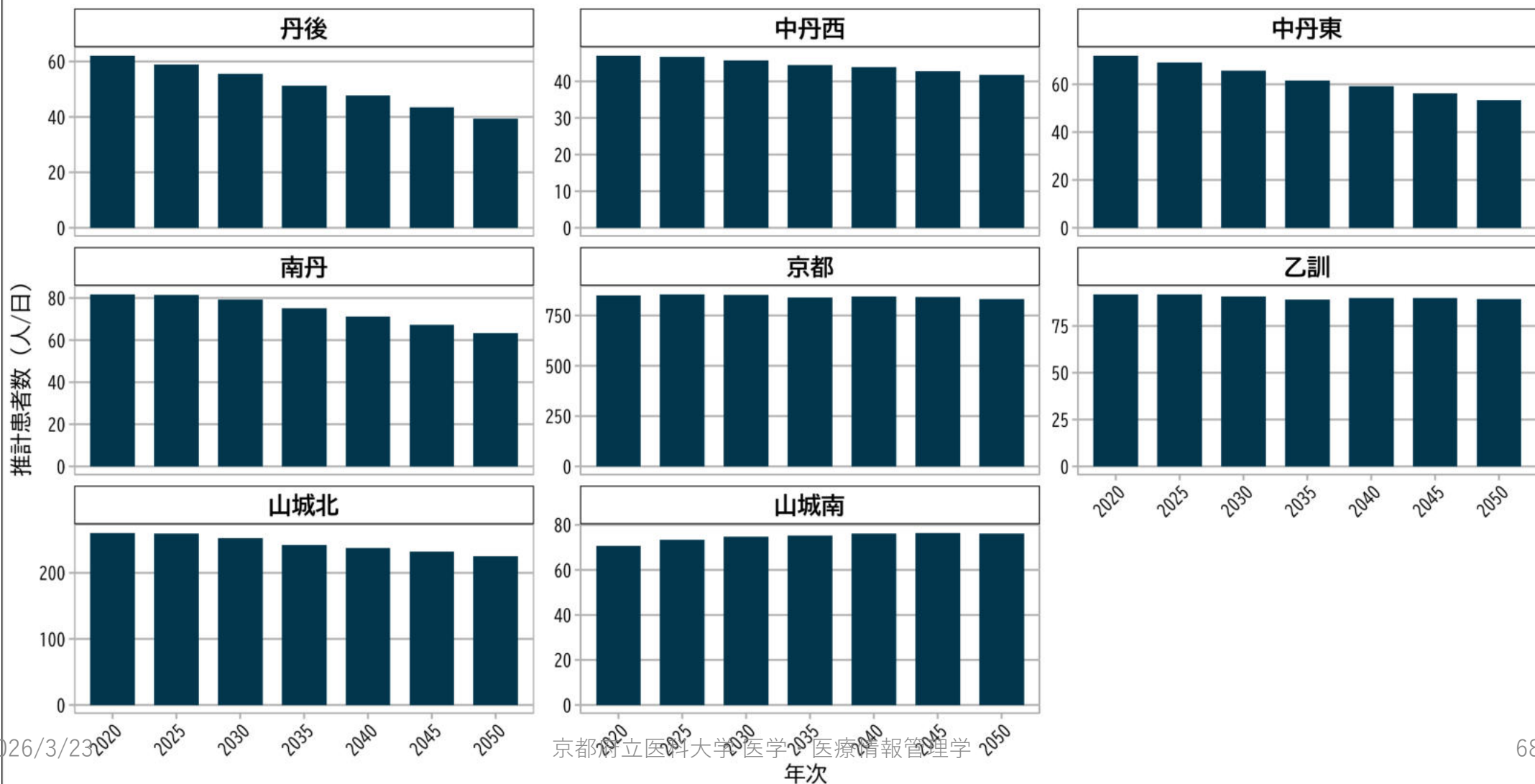
2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：耳鼻科系疾患外来

医療圏別 将来外来患者数の推移（耳及び乳様突起の疾患）

2020年-2050年 / 各医療圏でY軸のスケールが異なる点に注意



京都府将来患者推計：耳鼻科系疾患 変化率

医療圏別：耳及び乳様突起の疾患の患者需要変化率（2025年=100）

100の点線より上が増加、下が減少を示す

